



## 外国出張報告書

平成 27 年 1 月 21 日

1. 出張国名           タイ
2. 出張月           平成 26 年 10 月～12 月
3. 出張目的           ウシエビ混合養殖技術の開発・定着のための調査研究：C

#### 4. 成果の概要

タイ・キングモンクット工科大学ラカバン（KMITL）農業工学部敷地内のコンクリート養殖水槽において、同国チョンブリ県で入手した稚エビの放流を行い、混合養殖実験を開始した。

実験水槽において、混合養殖及び単一養殖で生産されたそれぞれのエビの腸内細菌叢を比較した結果、単一養殖区では消化機能が弱体化している可能性と、

ジュズモを混合摂餌することにより、消化機能が回復する可能性が示唆された。

また、理事長インセンティブ課題として実施中である海藻類のカロテノイド分析の結果、ジュズモの培養塩分および温度によるカロテノイド生成量に差異はほとんど見られなかった。これまでの出張に引き続き、KMITL 内の野外実験施設の改修を行った。